



### 例会プログラム

1. 開 会 点 鐘
2. ソング「奉仕の理想」斉唱
3. ゲスト・ビジターの紹介
4. 食事と交歓
5. 会長の時間
6. 出席報告 例会運営委員会  
ニコボックス発表 親睦委員会
7. 委員会報告、幹事報告  
地区R財団研修セミナー報告 前野求重副幹事
8. 地区役員委嘱状授与  
波多野一夫地区R財団補助金小委員会委員
9. 理事・委員長就任あいさつ
10. 閉 会 点 鐘

### 会長の時間



2019-2020 年  
第 62 期 中津川ロータリークラブ

会長 吉川 義康

#### 『リニア中央新幹線・NATM工法について』

今日、中津川市近傍のリニア中央新幹線工事は中央アルプストンネル山口工区と瀬戸トンネル新設瀬戸工区がそれぞれ着手しています。その他に、駒場トンネル新設駒場工区と長島トンネル新設長島工区及び岐阜県駅（仮称）が契約手続きに入っており、間もなく施工業者が決まります。

このうち、中央アルプストンネル山口工区は平成28年8月3日から工事が始まり、非常口トンネル（斜坑）300mのうち200m付近まで掘削を行っていて、今年4月4日に土砂崩壊が発生し、4月8日に地表陥没に至りましたが、現在は再掘削のための補強工事を急いでいるところです。瀬戸トンネル新設瀬戸工区は平成30年8月8日から作業に着手し、作業ヤードの整備工事を行っていて、間もなく斜坑トンネルの掘削が始まります。

トンネル工法は、いずれも主に山岳部で採用される NATM工法（New Austrian Tunneling Method）で行われ、掘削部分にコンクリートを吹き付けて迅速に硬化させ、岩盤とコンクリートとを固定するロックボルトを岩盤奥深くまで打ち込み、地山自体の保持力を利用してトンネルを構築します。

これから、2027年のリニア中央新幹線の完成を目指して、中津川市内の各所でこの NATM工法が活躍します。新聞等マスコミで耳にする機会が増えてきますので、ぜひ覚えておいて下さい。



ハス(ハス科ハス属)地下茎は蓮根 7月下旬 市内阿木にて  
花言葉は「清らかな心」「雄弁」など 撮影 原 眞平君

### 友愛の席 彩る栗



松葉自慢の栗きんとんをもちもちの生地で作さしく包みました。冷やして美味しい涼菓でございます。

松 葉